

B.LEAGUE×まちづくり



東静岡アート&スポーツ／ヒロバ 管理・企画運営
ベルテックス静岡



Keyword ! #アート #スケートボード #若者文化 #コミュニティ・交流拠点

東静岡アート&スポーツ／ヒロバ実行委員会から、管理・企画運営業務を委託

アートやアーバンスポーツ を通じた、地域における多様な効果の創出

行政・地域・スポーツクラブが連携した 公的空間の利活用 モデル



屋内スペース



屋外スペース



芝生公園



art@東静岡



おすすめ
✓ スポーツ
✓ 都市計画
✓ 公園
行政課



ビジョンの仮説構築

東静岡駅周辺の公共空間に、若い世代が集う場所や、住民同士の新たな賑わいを生みたい

- 駅前公共空間の利活用のトライアル
- 若者を中心とした東静岡地区における賑わい拠点化
- スポーツ・アートに触れる日常的な環境づくりの必要性



ビジョンの構築・共有

公共空間の活用を通じて、市民が日常的に集い、交流し、創造するまちの姿を目指す

- 地域に開かれた賑わい拠点の形成
- アート・スポーツの文化としての定着
- 多世代・多属性が交流できる場の創出



PoC

ヒロバの利活用にあたり、利用可能性と市民ニーズを把握する実証的取り組みを段階的に実施

- スポーツ体験プログラムの無料実施
- アートイベントやキッチンカー導入
- 参加者アンケートによる改善策検討



事業開発

実証を経て、継続的・自走的な空間活用のスキームを整備

- スケートボード・BMX・インラインスケートが屋内外で楽しめる
- 世界基準のセクションや有償イベント、貸出収益の導入による運営持続性確保
- 芝生広場では、市民の憩いの場としてアート普及等定期的なイベントを開催



事業育成

事業の多様化とヒロバの定着を図り、住民と共に育てる場へと展開

- 隣接運営する「VELTIRO」との一体利用・相互送客
- 開放的なテラスに設置している、3on3コートなどによる更なるストリート文化の融合
- スポーツ・アート・観光・飲食・教育など複数分野を横断する
継続的な賑わい創出と知見蓄積

実施スキーム



施設概要

- 住所**：静岡県静岡市静岡市葵区東静岡一丁目3番-76
JR東静岡駅北口すぐ
- 営業時間**：11:00～21:00
- Tel**：054-294-7100



Shape the future
with confidence

EYストラテジー・アンド・コンサルティング
株式会社はB.LEAGUE×まちづくり
委員会の事務局業務および事例集
制作業務の一部を支援しました。



行政とスポーツクラブが将来を見据え、市民の日常に開かれた公共空間を創出

行政と民間による 賑わいづくりの実験

静岡市が整備した
ヒロバを、クラブが
管理・企画運営。

行政と民間が連携し、
戦略的にエリア全体の
賑わいを見極める
好事例となった

東静岡駅前から 若者文化を世界へ

スケートボードやBMX、
インラインスケート等を
屋内外で体験が可能。

身近に世界基準のス
ケートランプが利用できるな
ど、若者がチャレンジ
できる環境を提供

スポーツのみならず アートや食も 楽しめる複合施設

芝生広場では、「スポーツ×
食」やアート普及など、多様
なイベントを実施
「VELTIRO」まで
一体利用することで、様々
な世代で賑わう憩いの交流
の場となっている

実現までの課題・失敗談

1. 施設運営の課題

ヒロバの安全性・騒音などに対する地域の懸念。季節・天候に左右されやすく利用率の波などが運営の課題となった

2. 暫定土地活用の課題

あくまでも暫定利用ため、設備投資等には影響があった。一方で多様なイベントを実施することができ賑わいを生み出せた



現時点での成果

1. 利用者が飛躍的に増加

オープン当時の利用者が、約1万7千人だったが、令和5年度には、約2万7千人となった。若者のみならず多くの利用者が訪れた

2. 多様な賑わいづくりの実験

年間約100本を超える多目的イベントの開催。「VELTIRO」との連携により、日常的に若者が利用し集まる施設となった

※ 東静岡アート＆スポーツ／ヒロバは、アリーナ整備に伴い、令和7年9月末日で閉鎖する



B.CLUBが発揮するチカラ

ヒトを動かすチカラ

アート、アーバンスポーツ、食など、クラブがハブになり複合化。多世代交流拠点を実現

行政と共に突破するチカラ

公共空間の賑わい創出を、行政と民間で取り組むことで街の魅力をさらに高めた

